

平成 29 年度ユネスコスクール年次報告書

1. 学校概要

学校名 奈良市立佐保小学校
種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()
住所 〒630-8113
奈良市法蓮町 280-1
E-mail : saho-e@naracity.ed.jp
Website : http://www.naracity.ed.jp/ele01/index.cfm/10.html
児童生徒数 : 男子 228 名 女子 209 名 合計 437 名
児童・生徒の年齢 7 歳～12 歳

2. 報告期間

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月

※報告書提出時点～平成 30 年 3 月末までの活動は、予定（見込み）として記載ください。

3. 活動内容

※記入にあたっては、末尾の留意事項も確認ください。

(1) 活動の概要（800 字程度＋活動内容を表す写真数枚）

※チェック事項 1-1、2-1 に対応

佐保小学校 生活科 総合的な学習の時間大テーマ「佐保に生きる」

○第 1 学年 第 2 学年

生活科を通して、身近な学習課題に触れるとともに、児童自身の気付きを大切にし、調べたことを発表する活動を行っている。1 年生は幼小連携、2 年生は町探検で地域の学習を深めている。

○第 3 学年 「佐保のよさをみつけよう」

総合的な学習の時間を通して、校区探検で調べたことを発信し、地域のよさに気付く。奈良の祭り「おん祭り」に関心を持ち、保存会の人のお話を聞くとともに「おん祭り」について詳しく調べ、これからも大切にしようとする気持ちを持つ。

○第 4 学年 「佐保のやさしさをみつけよう」

総合「なら」の時間を通して、身近にあるバリアフリーや人にやさしい物に気づいたり、ハンディキャップを持った人と交流を通して、自分たちにもできることを考える。鹿愛護会の方のお話を聞いたり、奈良公園の鹿について調べたりして、鹿が大切に守られてきていることを知る。

○第5学年 「佐保の自然に親しもう」

総合的な学習の時間を通して、ビオトープを育てたり、校区の身近な生き物の観察をしたりして、自然への配慮、自然との付き合い方を考える。奈良の世界遺産を見学し、自分たちの宝物を守っていこうとする気持ちを持つ。

○第6学年 「佐保に生きる私をみつめる」

総合的な学習の時間を通して、地域を見つめ身近な地域の遺産を守り続けた人の思いや未来に受け継ぐことを考える。平和学習の視点から自分を見つめ直し、これから佐保に生きる自分の生き方を探る。



1年：幼稚園との七夕飾り作り



2年：生活科の町探検



3年：「おんまつり保存会」の方のお話



4年：地域のお年寄り・障害のある方とのふれあい



5年：ビオトープの環境学習



6年：修学旅行の平和学習

- ② ユネスコスクールとしての活動を各校の教育課程（指導計画）にどのように位置付けているか。指導内容を適切に定め、指導方法の工夫改善に努めているか。（200～300字程度）

※チェック事項 1-2, 1-3 に対応

生活科・総合的な学習の時間の内容を活用し、計画的に行っている。

- ③ 学校全体で組織的かつ継続的に活動に取り組める体制や環境をつくるため、どのような取組を行っているか。（200字程度）

※チェック事項 1-4 に対応

年間計画の確認（年度当初）と実施報告交流会（年度末）を研修の時間に位置づけている。

- ④ ユネスコスクールとしての活動の質の向上のための学校活動の評価（内部/外部）の方法・具体的内容と、それによって明らかになった成果と課題。（200字程度）

※チェック事項 1-5 に対応

内部評価で次の4点を評価し、次年度に生かしている。

- ①学習指導計画の立案
- ②学習内容の精選
- ③指導方法の工夫改善
- ④評価

- ⑤ ESD の推進拠点としての活動成果の発信方法・内容と、発信により得られた効果。(200字程度) ※チェック事項 2-2 に対応

HP 上で活動の様子を伝えている。興味を持った他府県の学校からの見学の問い合わせがあった。

- ⑥ 学校以外の団体との協働・交流・ネットワーク形成(地域コミュニティ、大学、ESD活動支援センター、ESDコンソーシアムとの連携など)
(200字程度) ※チェック事項 2-3 に対応

ビオトープの環境学習では、NPO 法人の「奈良環境カウンセラー協会」との連携を図っている。

- ⑦ 国内外のユネスコスクールとの交流・ネットワーク形成(200字程度) ※チェック事項 2-4 に対応

現在のところはなし。

- ⑧ ユネスコス쿨の活動による効果について、特筆すべき（特に強調したい）内容（例えば児童生徒、教員、カリキュラム・教授法、学校経営、地域・保護者との関係など様々な面でのポジティブな変化）（200字程度）
※チェック事項 2-5 に対応

地域の「人・物・環境」に興味を持ち、積極的に調べる児童が増えてきた。

- (3) 平成 30 年度の活動計画（200～400字程度）

本年度と同じ計画の予定。